

不動産分譲 原弘産に最多のアクセス

連載 企業価値検索サービス
「ユーレット」アクセス上昇
「ユーレット」ランキング

企業価値検索サービス「ユーレット」(U-let)が急速に増えている。本コラムは、同サービスの「検索ワードランキング」で、投資家のヒット数が多い上位5銘柄について取り上げる。このランキングは過去に、世間の話題を集めたり、倒産するなどした企業が少なくないことから投資家の関心が高い。

第1回は、2月27日から3月5日までの銘柄。別表の通り、不動産、マンション関連が3銘柄登場した。原弘産は首都圏や中国、九州地方に強

みのある状況を発表している。不動産分譲会社「アーネストワン」は主要株主の異動のほか、580万円の戸建て住宅が話題に。長谷工は一部債権の取り立て不能、西松建設のゼネコン献金問題の余波も。「かんぱの宿」問題で大揺れのオリックスの株価が年初から6割減、外国人投資家の出方や配当に関心が集まっている。

ン・ショック以降、度々経営難が取り沙汰されてきた。多角化のために手がけた風力発電事業が重荷となり、09年2月決算は大幅赤字に転落。「資金繰り」が懸念されている。6日に社債繰り上げ償還に関して交渉の進捗

銘柄	取引所	株価(円)
原弘産	大証2部	41
アーネストワン	東証1部	83
オリックス	東証1部	2,050
キーエンス	東証1部	18,480
長谷工	東証1部	40

※株価は6日現在
<http://www.uilet.com/>

「ユーレット」は、上場企業約4000社の決算書を複数年にわたりデータベイス化したサイト。売上高や営業CFなどさまざまな角度から企業の経営をワンクリックで分析し、他社と比較できる点が特色。開発は、システムコンサルティングの「メディアネットワークローバル」(東京・千代田区)。

勢や中国、九州地方に強